

★福祉ふれあいフェスティバル in こまつ2017★

9月10日(土)小松ドームで、『福祉ふれあいフェスティバル in こまつ2017』が開催され、つばさの『EG 団』と、はまかぜの『これでいいの団』の2団体がステージ出演しました!!

つばさの『EG 団』は、365日の紙飛行機を歌い、客席に向かって風船や紙飛行機を飛ばし、会場一体になるような楽しいパフォーマンスをしました。

はまかぜの『これでいいの団』は、ドリフターズのあの曲に乗せて早口言葉や踊りの演出で更に会場を楽しませるパフォーマンスでした!



『これでいいの団』



『EG 団』

当日、ステージを見てくださった方、応援ありがとうございました!

HSK 毎月十二回 (一・三・五・八・十・十三・十五・十八・二十・二十三・二十五・二十八日) 発行
一九九四年八月四日 第三種郵便物承認

石本外志彦氏が表彰 第37回ふれ愛ふくしアート展



今年は“ポップアート賞”を、「石本外志彦氏」が受賞され、当日ステージにて表彰状を小松市長より授与されました。

とても誇らしくネクタイ姿が決まっていた素晴らしかったです。



～ 編集後記 ～

寒い季節になりました! \ (°ロ°) / (°ロ°) /
インフルエンザにご注意ください! (北島)

これまでの動き 8月から11月

【メンボラ友の会】		10/16	味噌開き
8/1	しゃべろうさ	10/21	ほっとサロン
8/19	ほっとサロン	10/23	絵手紙の会
8/28	絵手紙の会	10/24	しゃべろうさ
9/24	精神保健福祉ボランティア	11/7	バスハイク
	全国のつどい in 石川	11/14	しゃべろうさ
		11/18	ほっとサロン
		11/27	絵手紙の会

【青葉会】		10/20	定例会
8/18	定例会	11/17	定例会
9/1	定例会		
9/2	藤岡さんを囲む会		

【こまつ看護学校実習生】		9/27、28	5名
9/13、14	5名	10/25、26	5名
9/20、21	5名		

【販売会】		8/9	小松市民病院夏祭り
9/10	ふれあいフェスティバル	9/20、10/4	小松市役所出張販売
9/24	全国のつどい in 石川	10/14	スマイル木場湯 2017
10/29	憩いの森 秋の祭典	11/5	北浅井公民館祭り
11/18、19	RD1レナウン・ダーバンファミリーセール	11/26	小松市社会福祉市民大会

編集人: 社会福祉法人 なごみの郷

連絡先: 〒923-0851 石川県小松市北浅井町 123

TEL 0761-23-7232/FAX 0761-23-7284

ホームページアドレス

URL <http://www.nagomi-no-sato.com>

発行人: 北陸障害者定期刊行物協会 (富山市今泉 312)

増刊 HSK

なごみ通信

なごみの郷
No.54 2017.11

精神保健福祉ボランティア 全国のつどい in 石川

当法人の荒田理事長が実行委員長となって昨年6月より準備を進めてまいりました精神保健福祉ボランティア全国のつどいの石川大会が平成29年9月24日(日)地元小松市で県内外から210名の参加を頂き開催されました。

大会冒頭では荒田理事長が小松市の歴史を交えながら歓迎の挨拶を行い、石川大会が開会となりました。次に石川県メンボラ協議会の三上会長の挨拶に加え、来賓の石川県知事(健康福祉部 片岡次長 代読)と小松市長和田様の祝辞を頂いた後、基調講演が行われました。

講師は当法人理事でもあります北岡 和代 金沢大学教授(精神保健看護学)が行い精神保健ボランティアの存在意義と未来像に向けての内容で、受講者には分かり易くて会場が笑いに包まれた講演となりました。



荒田理事長挨拶



基調講演



利用者もお客様のおもてなし

大会翌日には希望者30名によるなごみの郷見学会が行われました。朝、ホテルから直行で当法人に到着後、館内の見学や法人とボランティアとの関わりについて職員より説明をしました。メンボラ会員や法人関係者も加わり、各県のボランティア活動の現状を聞いて今後の活動に活かそうと予定時間をオーバーする熱心な話し合いを行いました。

最後はなごみ弁当で昼食をとって頂き、2日間にわたる全国の集いが無事終了しました。



なごみの郷見学会

グループホームなごみ

大井食堂

グループホームの毎日の夕食は、外注のおかずに世話人の大井さんが作ってくれるご飯とみそ汁なのですが、この度初めて、メインから副菜まで全て大井さん手づくりの“大井食堂”を開店することとなりました。

その記念すべき第1回は、新鮮なマグロを山盛りに乗せた鉄火丼とホルモンの炒め物。そして、具だくさんのめった汁。新鮮なマグロには山芋がたっぷり乗っかっていて、野菜と一緒に炒めたホルモンはボリューム満点！具だくさんのめった汁は、みんなの健康を気遣っての温かい心くばり。普段のおかずではなかなかお目にかかれない、趣向を凝らしたメニューでした。

いつもの夕食でもオリジナルレシピで作ったゴーヤジュースや、色あざやかな紫芋ご飯を作ってくれたりするなど、皆を飽きさせないよう工夫した献立で楽しませてくれます♪

さて、次はどんなメニューで皆を楽しませてくれるのでしょうか…。

大井さん、いつも美味しいご飯をありがとう。



感謝！



大井さん写真右

能美地域活動センターはまかぜ

バーベキューで役割いっぱい、お腹いっぱい

今回は、あいにくの雨となったため事業所内でバーベキューを行いました。前年度に比べて参加人数が多く、利用者さん、職員含めて30人で役割分担しながら賑々しく、そしてお腹いっぱいに楽しむことができました。

企画を通して、普段あまり話さない人同士も自然と交流することが出来、「料理得意やし野菜切るわ」「これ並べとくね」など声を掛け合って準備をしている姿や忙しそうに動いている方に対して「お肉食べてくださいね」と声をかける姿が見られるなど、お互いに協力し、助け合っている企画となりました。今後も楽しむことを一番に、利用者さんが主体に行える企画行事をサポートしていきたいです。



焼き焼き～♪



地域活動センターくろゆり

小旅行に行ってきたよ～

10月5日(木)金沢市にある通所事業所ハスネテラスの見学・ランチ&ほがらか村に行ってきました！！今年の4月からみんなで話し合い「どこかの事業所の見学がしたい」と利用者から声が上がって「昼食も一緒に食べる事が出来る所が良い」「行った事が無い事業所に行きたい」と意見があった事から最終的にハスネテラスを見学する事になりました。



★参加者の声★

★障がいを持っているのにメニューとか言えて、しっかり対応していて表情も良かった。お店の人が親切だと感じた。(加藤秀人)

★お菓子が売っていて喫茶店もあった。厨房の見学ができた。ぶっかけうどんのだしが甘くておいしかった。(H・T)

★ほがらか村でチューリップの球根を買った。天気も良くとてもよかった。(N・H)

★ハスネテラスは、できて3年だけ綺麗に掃除されていた。ほがらか村では新しいお米(ひやくまん穀)が売っていた。(H・N)

★建物が綺麗で障がい者の方が一生懸命働いていました。初めての小旅行の参加で緊張しましたが、無事終わることができ参加できてよかったです。(Y・S)

俳句を詠んで“表彰”

平成29年度石川県障害者ふれあいフェスティバル「手をつなごう心をつなごういしかわまつり」のテーマ作品展において、「友の会田中先生」と「くろゆり」の思いのこもった文芸作品とテーマが重なり、応募したところ、石川県知事より「佳作」を頂きました。

ご指導して頂いた田中先生本当にありがとうございました。



受賞作品一部

就労支援センターつばさ

出張販売

就労支援センターつばさでは、小松市役所へ月1回出張販売しています。いりがしはもちろん、はまかぜのポチ袋も一緒にお昼休みの時間を利用して、各課に「なごみの郷」の旗を持ち、台車をひきながら売り歩きました。あられや新商品の白米の柚子味がよく売れて、嬉しかったです。まだ2回目なのでこれからも続けていこうと思っています。市役所で見かけましたら、ぜひお声かけ下さい。



ほんせんべい新商品開発中

現在、菓子製造販売部門では県の助成事業を受けて専門アドバイザーと一緒に新商品の開発を進めています。新たな味を模索し、みなさんが楽しめるような商品を作っていきたいと思います。乞う、ご期待ください。

